総務省・災害時テレコム支援チーム（MIC-TEAM）の概要

総務省
信越総合通信局
防災対策推進室

◆MIC-TEAM（MIC-Telecom Emergency Assistance Members）の目的（令和2年6月立ち上げ）
大規模災害時に、情報通信分野における被災現場のニーズを踏まえたきめ細かな連絡・調整等を通じ、情報通信手段の確保に向けた災害対応支援を実施。

リエゾン派遣

◆ 被災した地方公共団体への総務省職員の派遣

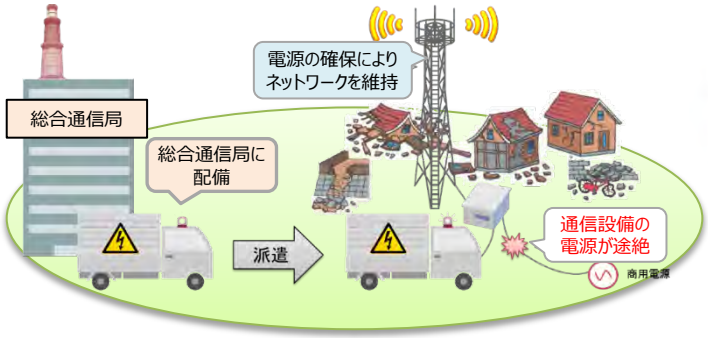
◆ 関係行政機関・事業者等との連絡調整

◆ 技術的助言

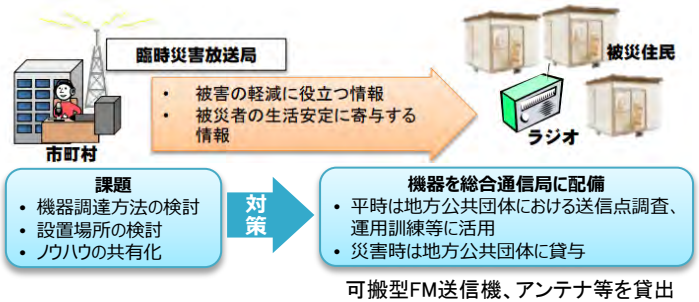
災害対策用機器の貸与

◆ 移動通信機器の貸与

◆ 移動電源車・可搬型発電機の貸与



◆ 臨時災害放送局用設備の貸与・開設支援

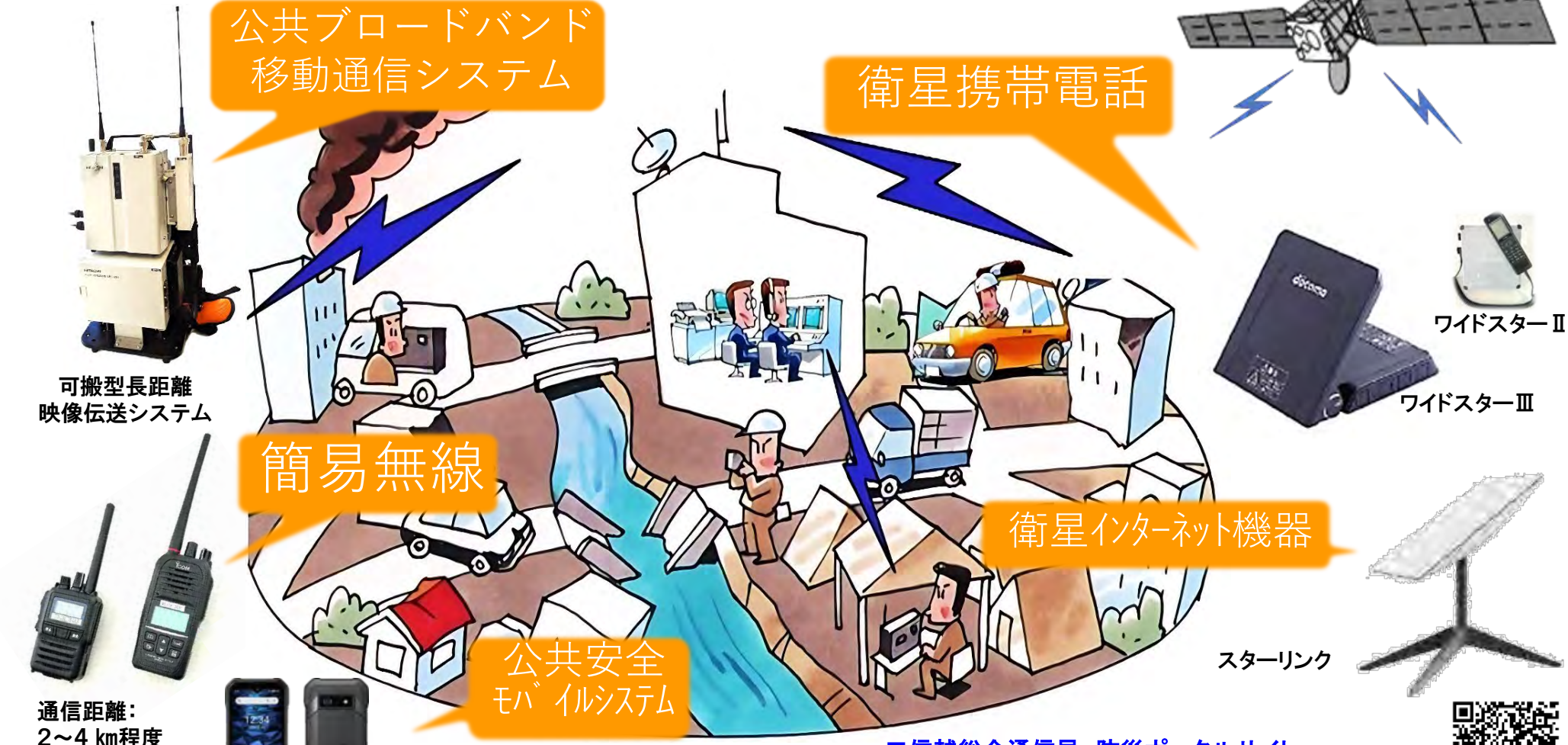


■信越総合通信局　防災ポータルサイト　https://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/sbt/bousai-potaru/bousai-potaru.htm

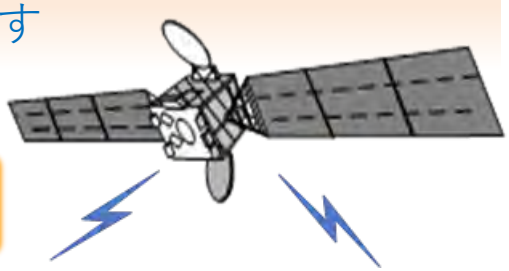
移動通信機器の無償貸与

総務省
信越総合通信局
防災対策推進室

信越総合通信局では **災害が発生**したあるいは**災害の発生が予想される地域**の
地方公共団体に対して **移動通信機器**を**無償で貸与**しています



可搬型長距離
映像伝送システム



ワイドスターⅡ

ワイドスターⅢ

通信距離:
2～4 ㎞程度

マルチキャリア回線
災害時優先電話

スターリンク

■信越総合通信局　防災ポータルサイト
https://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/sbt/bousai-potaru/bousai-potaru.htm

臨時災害放送局用実験試験局設備の概要

総務省
信越総合通信局
防災対策推進室

- 臨時災害放送局は、被災された住民に向けて救援や生活支援等に必要な情報を提供するため、地方公共団体等が臨時かつ一時的に開設するＦＭラジオ放送局です。
- 信越総合通信局では、臨時災害放送局用設備を２台保有しており、災害時には地方公共団体への貸与を行っています。
- 臨時災害放送局を開設する際は「臨機の措置」として電話等で申請すれば迅速に無線局免許を受けることができます。（運用には無線従事者の配置が必要です。）

臨時災害放送局用設備の諸元	
識別信号	JS2ZB しんえつりんさいえふえむじっけん1
周波数	76.1～89.9MHz
空中線電力	100W

臨時災害放送局用設備の諸元	
識別信号	JS2ZC しんえつりんさいえふえむじっけん2
周波数	76.1～94.9MHz
空中線電力	100W

■信越総合通信局　防災ポータルサイト　https://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/sbt/bousai-potaru/bousai-potaru.htm

災害対策用移動電源車／可搬型発電機の貸与

総務省
信越総合通信局
防災対策推進室

- **災害により通信・放送設備の電力供給が途絶した場合、地方公共団体や関連事業者等に対して災害対策用移動電源車／可搬型発電機を無償＊（民間事業者には有償）で貸与します。** ＊借受者が燃料等を補給
- **速やかに被災地へ移送して電力を供給し、情報通信ネットワーク等を維持します。**

概要	小型移動電源車 （4WDオフロードタイプ）	可搬型発電機 （ガソリン）	可搬型発電機 （LPG）
イメージ			
諸元	全長：4,680mm ／ 全幅：1,790mm ／ 全高：1,910mm ／ 総重量：1,820kg	全長：670mm ／ 全幅：490mm ／ 全高：580mm ／ 総重量：62kg	全長：550mm ／ 全幅：500mm ／ 全高：630mm ／ 総重量：58kg
定格出力	単相5.5kVA （稼働時間36時間程度）	単相2.8kVA （稼働時間20時間程度）	単相2.2kVA （稼働時間10時間程度）
給電対象	防災行政無線や放送の中継局　等	無線設備　等	無線設備　等
配備台数	全国で6台	全国で16台	全国で16台
配備している総合通信局	北海道、東北、信越、北陸、近畿、四国 ※ このほか中型移動電源車(2tトラックタイプ)を東海、中国、九州に配備	北海道、東北、関東、信越、 東海、近畿、中国、九州	北海道、東北、関東、信越、 東海、近畿、中国、九州

■信越総合通信局　防災ポータルサイト　https://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/sbt/bousai-potaru/bousai-potaru.htm